

## 山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



学校名 山梨県立都留高等学校

教諭 仲條 瑠莞

令和3年度採用

教科・科目 国語

山梨県出身

### ◆高校の教員を志した理由

中学生のときに、「教員」という職業を強く意識しましたが、小中高どの学校の「教員」なのかはあまり考えていませんでした。そのため大学では幼小中高の免許を取り、教育実習で考えよう！ と決めていました。

小学校と高校に教育実習に行き、どの校種も魅力的でしたが、私自身の好きなことや得意なこと（文を書く、読む、勉強する、じっくり深く考える）と、やりたいこと（常に学んで周囲と一緒に成長したい、人と関わりたい、人の夢を応援したい）を考えたときに一番マッチしているのは高校だと感じました。そのとき初めて強く「高校の先生になろう！」と決意した記憶があります。

### ◆高校の教員の「やりがい」や「魅力」等

高校生という、子どもでもないし大人でもない、しかし将来に向かって大きな選択をする時期に関わることができる点に、高校教員の「やりがい」や「魅力」があると感じています。自分のこれまでの成功や失敗、全ての体験が生徒指導、教科指導につながっています。生徒から新しい価値観を教えてもらうこともあり、一緒に学んでいる！ という感覚が強いです。

### ◆先生になって「楽しかったこと」や「感動したこと」等

感謝された瞬間や、生徒が「わかった！」という表情をしたときは本当に嬉しいです。「疲れたなあ」と思うときも生徒と話すと元気が出ます。卒業した生徒とご飯を食べたり話したりするのも、「うわ～先生だ！」と感動します。

#### ◆学校の先生として心がけていること

できるだけ「フラット」な状態にいることです。これは価値観においても、メンタルにおいても、生徒など人と関わる時も、目の前の文章や教材と関わる時も意識しています。余計な先入観にとらわれていないか、自分の中に一貫性があるか、テンションの浮き沈みがないか……まだまだ修行中です。

また、勉強し続けること、新しいことを始めることも心がけています。生徒に「勉強しろ！ 本を読め！」と言っておきながら自分ができていないのはカッコ悪いですし、勉強すると自分がどんどんレベルアップしているようでとても気持ちが良いです。例え三日坊主だとしても、その三日坊主を無限に続けていけばたくさんものに出会えるのでは！？ と思って恥知らずにも色々なものに手を出しています。社会人になってから始めた短歌（現在さぼっています）では俵万智さんに選ばれて新聞に掲載してもらいました。世界遺産検定2級を取りました。漢字検定1級は挫折中です。



学校紹介ビデオで踊った際の写真👉

### ◆わたしの学校（職場）の雰囲気

私と同じ年度に社会人1年目を迎えた同期が2人いて、職場の雰囲気も過ごしやすく、本当に優しい先生ばかりです。採用後に当時の教頭先生から連絡があり「都留高校です」と伝えられました。そのときは通勤距離の長さに呆然としましたが、今となっては本当に初任校が都留高校でよかったです。大学卒業したばかりの、何が分からないのかも分からない人間を、ここまで育てていただきました。たくさんご迷惑をお掛けしました、いつもありがとうございます。

### ◆先生になる前とのイメージの違い

身内に教員が多く、あまりイメージの違いはありませんでした。ただ、予想以上に業務量が多いので効率よくこなす必要がありました。大学生のときに読んだ本にあった「生もの仕事」と「乾きもの仕事」という考え方が役に立ちました。とにかくすぐ手をつけるべき仕事と、時間をかける仕事を見分けることが大切だと思います。

### ◆退勤後や休日の過ごし方（私のリフレッシュ法）

退勤後は、すぐにご飯・お風呂を済ませます。平日は毎日自炊をします。お風呂の後は寝る時間までゆっくりします。スマホを触りながらストレッチをしたり、筋トレしたり、ゲームをしたり、本を読んだりします。

休みの日は、土日どちらかで朝活をします。カフェでモーニングを食べて、勉強するか本を読んでいます。その後は買い物、家でだらだら、実家に遊びに行く、友人と会う、などリフレッシュします。疲れがたまっているときは、ひたすら寝ます。昼寝も含めて12時間ほど眠ります。

## ◆仲條先生の1日

|        |  |
|--------|--|
| 出勤     | 6：43に起床し、20分ほどで家を出ます。高速道路で通勤しており、約1時間かかります。      |
| 朝の SHR | 挨拶をしながら教室に入り、朝読書の後、一日の連絡をします。                    |
| 授業     | 今日ある授業のちょっとした確認や準備を済ませ、授業に向かいます。                 |
| 給食 昼休み | 今年に入ってお弁当を注文するようになり、5割増しで健康になりました。               |
| 授業     | 空きコマがあれば、小テストや週末課題、事務的な処理や来週の授業準備を進めます。          |
| 掃除     | 率先して雑巾で床を拭きます。                                   |
| 放課後    | ほっと一息つきつつ、生徒指導や会議、授業準備をしています。学年の机においてあるお菓子も頂きます。 |
| 部活動    | 部活の様子を見に行きつつ、来月の部活の予定を考えます。                      |
| 退勤     | 部活が終わり次第、すぐに退勤します。車を運転するのは好きなので、音楽を流してノリノリで帰ります。 |

## ◆山梨県のよさ

私が感じる山梨のよさは「ちょうどよさ」です。自然豊かでフルーツもおいしく、のどかでのびのびとしています。一方で東京へのアクセスも良く、関東圏へ遊びに行くときには電車ですぐです。田舎過ぎず都会過ぎず、過ごしやすいです。大学進学で県外に出て、戻ってきたことで改めて山梨県の良さを感じています。（欲を言えばもう少し栄えてくれても……）

### ◆山梨県の学校の先生を目指す方へのメッセージ

私が学校の先生になろうと思ったときのことを考えると、正直不安はありませんでした。大学を卒業したばかりの自分に務まるのか、そもそも働くこと自体初めてでどうなるかもわからない、どうしよう……。実際、初任者1年目は今思うとかなりつらかったです。しかし、だんだんとできることが増えていき、学校の仕組みや仕事の流れが分かり、自分なりに「こうしたい!」と思えるようになってきました。自分でやりたいようにできる、自分の裁量でたくさんの方ができる先生という職業は、責任が重くもあり、楽しくもあるのだと感じます。

山梨県の学校の先生になろうと思ったご自身の気持ちを大切に、頑張ってください。応援しています。一緒に働けることを楽しみにしております。

